保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月17日

事業所名 児童発達支援センターひかり園 保護者等数 (児童数) 48名 回収数 37名 割合 77%

<u> </u>	トルコ	5 児童発達文援センターひかり		<u>M</u>	受旧	寸奴	(児童数) 48名 凹収象	X 31 有
		チェック項目	はい	どちら とも い えない	いいえ	わか らな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	①	子どもの活動等のスペースが十分 に確保されているか	33	4	0	0	バランスは取れていると思う ・今の環境の中で工夫されていると思う ・限られた空間をしっかり活用されている ・室内に段差はなく子どもが走り回れる空間づくりがされている ・確保されている	・教室や遊戯室の広さは制度上の 基準を満たしています。また、広 い園庭とは言えませんし、死角も 多いですが、安全面に留意しつつ、 活動に応じて園庭の使い方を工夫 してきました。 ・2023年4月からは、新園舎での 療育となります。こちらも制度上 の基準は満たしていますが、引き 続き、安全面への配慮を怠らず、 健全な療育に努めます。
環境	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	33	2	0	2	・ていねいに関わってもらっている(満足している)・配置数まではわからない	・制度上の職員の配置基準は満た しています。ただし、活動内容に よって、より安全面への配慮が必 要な場合に、適切に状況判断や支 援を実行できるよう、引き続き、 職員の技量の向上に努めます。
児・体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		9	3	4	やロッカーにはシールが貼ってある ・子どもにとってわかりやすい構造化がなされている ・工夫されていると思うが、子どもには少しわかりづらいところがあるかもしれない ・バリアフリーにはなっていな	・できるだけ、子どもにわかりやすい空間の活用や視覚支援等を実施していますが、施設の老朽化による使いづらさは否めません。 ・2023 年度 4 月から新園舎に移転します。園舎全体のバリアフリー化をはじめ、トイレは、清潔感を重視し幼児が使いやすいように整備しています。また、施設内の設備は視覚的に表示してあります
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	30	5	1	1	使い込まれている建物ですが 清潔感がある (心地よい) ・トイレが使いづらい ・清掃はされているが、建物が 古いので清潔ではないと思う ・トイレがもう少し多ければ感	ウイルス等の感染症防止のために 毎日の清掃をはじめ、設備や備品 等の衛生管理に努めてきました。 ・新園舎に移転した後も、定期的 に安全点検を実施し、園児が安全 に過ごせるように整備します。 ・トイレは2クラスで共有します。 移動が簡易で動線がわかりやす く、職員の目の届きやすい設置に なっています。

	5	子どもと保護者のニーズや課題が 客観的に分析された上で、児童発達 支援計画 ii が作成されているか	36	1	0	0	・子どもの様子をよく見ていた だき、適切に支援されている ・子どもの実態が把握され的確園生活における姿についな計画が作成されている ・項目に分けてそれぞれの課題 が設定されていてとてもわかり やすい	す。また、 ては行動 トを実施
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	34	1	1	1	・適切に支援されている ・ ひかり園では、児童発達を表していない、だからことは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	園児一人 発達特性 つ、幼児 しい遊び していま 生活が送
適切な支援の提供	7	児童発達支援計画に沿った支援が 行われているか	37	0	0	0	・実施されていると思う ・週1回の個別のおたよりでよ 関する情報提供を行なっ くわかる ・だし、児童発達支持 ラインそのものの詳細に一説明はできていません。 報提供について検討しま・個々の支援ニーズの把 うとともに、取り組みのが 切にし、必要に応じて見ばなっています	っていま 接ガイド ついての 今後、情 す 握を行な 経過を大
	8	活動プログラム iii が固定化しないよう工夫されているか	31	2	0	4	 ・子どもたちに合った活動内容 ・活動内容については、「 ・味関心や発達課題に配慮 ・工夫されている ・コロナ禍において、クや宿泊保育など、実施でき動もありましたが、地域で 生かしつつ、できるだけに 活が豊かで楽しいものにはにと考えています。 	して実施 ッキング きない活 の環境を 園児の生
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等と の交流や、障害のない子どもと活動 する機会があるか	5	7	16	9	・コロナ禍で交流自体が難しい と思う 年度は、ここ数年恒例とれる隣接する小学校との秋の事はお誘いがありません。 ・移転先には、近隣に公式がありますので、交流に一 今後検討していく予定で	なっていの交流行でした。 立保育所 ついては
の説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁 寧な説明がなされたか	34	2	0	1	・入園説明会や総会などで説明 ・毎年、入園説明会で契約があり理解している いただく際に説明している ・ 十分にご理解いただけ、内容を見直していきます。	まするよう、

・学習会がとてもよい機会だっ。ませんでしたが、参加された力 た		11)	児童発達支援ガイドラインの「児童 発達支 援の提供すべき支援」のね らい及び支援内容と、これに基づき 作成された「児童発達支援計画」を 示しながら、支援内容の説明がなさ れたか	33	1	1	2	一緒に確認しながら実施してりいる	います。限られた時間なので、+ 分にやりとりができないこともあ
(伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について 共通理解ができているか。 2 0 0 0 で行われており安心している にかないと感じています。したで、情報の共有はできている はかないと感じています。したで、情報の共有はできている はかないと感じています。したで、情報の共有はできている はり、クラスだより、年長だより週末の個別おたより)で、 個生があると助言をして下さい で様子をできるだけ詳細にお伝することで、保護者とその成長等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			ム(ペアレント・トレーニング iv 等)	25	5	2	5	見て、面談を通して適切な関わるり方を知ることができる・園だより等で、専門家の書物・などが紹介されており、知識をで得ることができる・関わり方のアドバイスを受けっている・学習会がとてもよい機会だっま	発行とクラス懇談等のおしゃべり 会の開催にとどまっています。 ・法人内の他施設の講演会については情報提供をしましたが、参加 者はわずかでした。 ・今年度は、当園主催の講演会を 開催しました。参加者は多くあり ませんでしたが、参加された方か
	-		伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について 共通理解ができ	35	2	0	0	している	R護者の方が直接お話をする機会 は少ないと感じています。 したがって、現在のようなかたち (園た
等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか 21 12 2 2 を機者間の関わりが今後増え必要に応じて、圏が支援、協力るとうれしい 行っています。 ・ 保護者が関わる機会は少ない ・ 就労されている方も年々増えと感じた いますが、親同士のつながりが育ての力になることもあるかといます。園としても、引き続き要に応じて支援を行っていきまれについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されて 34 1 0 2 をおたよりが届く 子育てがしやすいように努めてきたいと考えています。なお、護者の方には、行事等に関わらているに関わって、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に関わらているとともに、子どもや保護者に関わらているとともに、子どもや保護者に関わらている。 おたよりが届く おおたよりが届く おおたよりが届く おおたよりが届く おおんよりが届く おおんように努めてきたいと考えています。なお、 きたいと考えています。なお、 きたいと考えています。なお、 きたいと考えています。なお、 まずなりがよいる は、 それば、 それば、 それば、 それば、 それば、 それば、 それば、 それば			育児に関する助言等の支援が行わ	36	1	0	0	っている ・親子教室や懇談が設定されて 「 れる	することで、保護者とその成長を
れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されて $1 = 0$ $2 = 0$ $2 = 0$ 0 0 0 0 0 0 0 0 0			等の開催等により保護者同士の連	21	12	2	2	る (貴重な機会になっている) 記・保護者間の関わりが今後増え必るとうれしい・保護者が関わる機会は少ない・と感じた	隻者主体で運営されていますが、 必要に応じて、園が支援、協力を テっています。
① 子どもや保護者との意思の疎通や 35 1 1 0 ・実施されている 相談いただければと思います。	-	16	れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか					さっていてうれしい で・おたよりが届く 引 記	できるだけ迅速に対応し、日々の子育てがしやすいように努めていきたいと考えています。なお、保養者の方には、行事等に関わらず、気軽に園に出向いていただき、こ

		情報伝達のための配慮がなされているか					さりありがたい	・ブログは、児童発達支援管理責任者が不定期に発信しています。
		定期的に会報やホームページ等で、 活動概要や行事予定、連絡体制等の 情報や業務に関する自己評価の結 果を子どもや保護者に対して発信 されているか	32	3	1	1	の子どもさんの成長も感じられるおたよりがうれしい ・園だよりやクラスだよりなどで十分に情報を得られる ・園全体、クラスごとなど、定期的に発信されている ・ブログが頻繁に更新されるとうれしい ・行事予定について、親が参加するものについてもう少し早く	日々の園の取り組みと園児の様子をお知らせするとともに、職員の意図や関わりの中に、家庭での支援の手がかりにつながるものがあればと思っています。 ・園の行事予定については、毎月25日発行の園だよりに、翌々月の予定までお知らせしています。また、年間の大きな行事については、新年度に配布している「ひかり園のしおり」の最終ページに掲載しています。その周知徹底をします。
	19	個人情報の取扱いに十分注意され ているか	36	0	0	1	3-01 17 10 21 21 21 2	・個人情報の取り扱いについては、入園時に同意を得ています。 引き続き、取り扱いには十分注意 を払っていきます。
非常時等の対応		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	26	7	0	4	での伝達、電話での様子の聞き 取りなど対応がよかったと思う ・防犯マニュアルまではわから ない ・入口がわかりづらく、どこか ら職員に声をかけたらよいかわ からなかった。 ・誰でも簡単に入れるので、防 犯については少し不安がある ・具体的な内容はわからない	・地震や津波の時の対応について は、地域の消防署に相談し、ご指
	21)	非常災害の発生に備え、定期的に避 難、救出、その他必要な訓練が行わ れているか	32	3	1	1	・子どもがわかるためには、も う少し回数が必要なのではな いかと思う	
満足度		子どもは通所を楽しみにしている か	35	2	0	0	・月案のカレンダーを毎日見て	・保護者の方が、園に対する信頼 の上で、安心して利用していただけるよう、また、園児が楽しみを もって通えるよう、引き続き、療

	事業所の支援に満足しているか					毎日笑顔でバスに乗っている	育内容の充実に努めます。
						・先生から子どものことをおし	・放課後等デイサービスの利用や
						えてもらってうれしい	それに係る手続き等については、
23		35	2	0	0	・感謝している	例年 12 月の上旬に説明会を設け
						・放課後等デイサービスの情報	ていますが、保護者の方の見学、
						提供が不十分だと感じた	検討の時間が十分でないとのご意
							見をいただきました。善処します

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。